

授業科目名	しつけ・トレーニング実習Ⅱ		科目コード	2503032	
開講クラス	動物健康管理学科	コース	動物園・水族館・ドッグインストラクターコース	学 年	2年
担当教員	前田遥香				
	実務経験教員（ ☒ 有 ・ 無 ）				
	実務経験内容				
	警察犬訓練士・家庭犬トレーナー				
開講時期	前期・後期・ ☒ 通年 ・ 特別講義 ・ その他			授業コマ数	186 時間
	☒ 必 須 ・ 選 択 ・ 選択必須			単 位 数	5 単位
使 用 テキスト1	書 名	室内犬の飼い方・しつけ方 BOOK			
	著 者	佐藤真貴子監修			
	出版社	成美堂出版			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	講義 ・ 演習 ・ ☒ 実習				
<授業の目的・目標> より実践的な犬のトレーニング法を学ぶことで、就職後にトレーナーとして活躍できるような素養を身に着ける。					
<授業の概要・授業方針> 「しつけ・トレーニング実習Ⅰ」で実践した内容を踏まえながら、学外実習での反省や介在活動に参加するなどの経験を積みながら、トレーニングの内容を改善し、最終的に成果を報告できるようにする。					
<成績基準・評価基準> 実習評価レポートの提出、出席率、実習中の取り組み方で評価する。					
<使用問題集・注意事項>					
<関連科目他> しつけ・トレーニング実習Ⅰ 動物行動学Ⅰ・Ⅱ					

授業科目名		しつけ・トレーニング実習Ⅱ	
回	授 業 内 容	備 考	
1	2年次の説明	6時間／1回	
2	与えられた内容で犬をトレーニングする		
3	与えられた内容で犬をトレーニングする		
4	与えられた内容で犬をトレーニングする		
5	トレーニングの振り返り・経過報告		
6	与えられた内容で犬をトレーニングする		
7	与えられた内容で犬をトレーニングする		
8	与えられた内容で犬をトレーニングする		
9	トレーニング成果発表		
10	問題行動と言われる行動の対処・トレーニング法		
11	問題行動改善トレーニング 説明・班決め		
12	問題行動改善トレーニング		
13	問題行動改善トレーニング		
14	問題行動改善トレーニング		
15	問題行動改善トレーニング		
16	自分たちで計画を立て犬のトレーニング		
17	自分たちで計画を立て犬のトレーニング		
18	自分たちで計画を立て犬のトレーニング		
19	自分たちで計画を立て犬のトレーニング		
20	トレーニングの振り返り・経過報告		
21	自分たちで計画を立て犬のトレーニング		
22	自分たちで計画を立て犬のトレーニング		
23	自分たちで計画を立て犬のトレーニング		
24	自分たちで計画を立て犬のトレーニング		
25	トレーニング成果発表		
26	模擬しつけ教室 準備・練習		
27	模擬しつけ教室 準備・練習		
28	模擬しつけ教室 準備・練習		
29	模擬しつけ教室 準備・練習		
30	模擬しつけ教室 準備・練習		
31	模擬しつけ教室		



しつけ・トレーニング実習 自己評価シート



令和 年 月 日（実習

担当犬

犬種： 名前：

性別： ♂ ・ ♀ 年齢： 才 カ月

飼い主さん氏名： 様

実習目標			
実習内容 (簡潔に)			
良く出来た・ほめられたところ	出来なかった・指導されたところ		
感想・質問事項等			
教員からのコメント		担当教員の評価	
		学習態度・積極性	3 ・ 2 ・ 1
		動物の安全性	3 ・ 2 ・ 1
		身だしなみ	3 ・ 2 ・ 1

出来た ← ・ → 出来なかった

目標は達成できたか 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

挨拶が出来たか 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

積極的に行動できたか 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

動物の安全性を考慮できたか 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

服装・身だしなみに不備は無かったか 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

コミュニケーションが取れたか（クラスメイト・飼い主さん等） 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

コース 動物園・水族館・ドッグインストラクター 年 氏名